

# NEWS RELEASE

平成30年10月28日

報道関係者各位

三原産業株式会社

## 愛媛から世界にモビリティ&エネルギーの未来図を発信する企業へ 100周年のその先へ踏み出す三原産業の新ビジョン

1918(大正7)年に誕生した三原産業株式会社(本社・愛媛県宇和島市 代表取締役社長・三原英人)は、お陰様で本日10月28日、創立100周年を迎えることができました。

これもひとえに、お客様をはじめ、お取引先様、地域の皆様のご支援の賜物であり、また、100年間の会社の継続と発展を淡々と支えてくれた諸先輩・社員の志があればこそと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

この100周年という節目に、弊社は、創立以来の蓄積を視点を変えてとらえ直し、その真価を地域・日本・世界の未来のために活かすべく、新しいビジョン(次頁参照)を策定いたしました。次の100年も地域とともに繁栄し続けることをめざし、ビジョン実現に向けた様々な取り組みに着手してまいります。

弊社は、創立当初から扱ってきた石油製品を中心とするエネルギー関連事業、ガソリン供給から発展・拡充してきた自動車関連事業を柱とし、食品など地場産業支援事業も加えて、愛媛県・南予地方を中心に、地域に密着した事業を展開してまいりました。その中で、100年をかけて培われた地域でのお付き合い、信用・信頼は、当社のかげがえのない財産であり、この先の新たな挑戦の土台ともなるものです。

一方で弊社の事業の主要分野には、エネルギーシフト(脱化石燃料)とモビリティ革命(移動機器やシステムの劇的進化・革新)の世界的な波が今まさに押し寄せており、地域の社会経済全体が大転換期に直面しています。加えて、弊社が拠点を置く四国は、将来的に国内で最も早く人口減少が進むと予想されている地域でもあります。

弊社はこうしたチャレンジを、地域の課題を解消し潜在力を伸ばすチャンスに変え、そこで弊社も共に発展していくための羅針盤として、新しいビジョンを策定いたしました。上に述べた弊社の事業の軸は揺るがすことなく、また蓄積を最大限生かしながら、そこに新しい視点を加え、「循環」をキーワードにモビリティとエネルギーを一体としてとらえる新たな地域インフラの構築など、未来志向の様々な取り組みを提案・牽引してまいります(具体的な取組につきましては、逐次発信・ご報告させていただきます)。

三原産業は、これからも地域・社会のお役に立てるよう、皆様そして未来世代の豊かな暮らしの創造に貢献できるよう、社員一同真摯に働かせていただきます。変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

## MIHARA VISION～100th Anniversary～

### 森羅万象が循環する地域のモビリティ&エネルギーの未来図を形にする

三原産業のビジネスの柱であるモビリティとエネルギーは、あらゆる人々の生活の土台を支えて、社会経済の基礎インフラの核となるものです。また、三原が拠点を置く愛媛、そして四国は、少子高齢化に伴う様々な課題を抱える一方、豊かな地場産業を育み、再生可能エネルギーの源ともなる自然資源に恵まれた地域でもあります。

創立100周年を迎える三原は、日本の宝である分厚い歴史・文化を蓄えた地方都市や中山間地域の社会経済の課題を解消し、その可能性・潜在力を伸ばすことにコミットしています。モビリティとエネルギー、自然と人、南予と世界を境目なく見通し調和させる、三原ならではの包括的ソリューションの提供、未来インフラの創造を目指す——  
100年のその先へ、私たちは歩み続けます。

本件についてのお問い合わせ

三原産業株式会社 担当:事業開発部 善家

【松山本社】 愛媛県松山市味酒町1-4-11

TEL(089)947-1170 FAX (089)947-1180

info@e-mihara.info

<http://www.e-mihara.info>

三原産業株式会社

【宇和島本社】 宇和島市寿町2-9-12

【松山本社】 松山市味酒町1-4-11

【設立】 大正7年10月28日 【代表者】 代表取締役社長 三原英人

【資本金】 8,000万円 【事業内容】 石油類卸・小売、LPガス、高圧ガス、リフォーム、肥料、飼料、食品卸小売業、クレサンパール宝飾品販売、損害保険代理業、新車中古車販売、カーリース、車検、钣金修理、太陽光発電システム、レンタカー、コンビニ事業、アスクル、モビリティ&エネルギーソリューションの提供 など